

速 報 版



【令和3年度】 国保・後期高齢者ヘルスサポート事業報告書 の取りまとめについて



公益社団法人 国民健康保険中央会

1. 支援（申請）保険者数（令和4年3月31日時点）



令和3年度のヘルスサポート事業における事業支援保険者数は1,137（構成市町村は361）、事業支援率57.7%であった。令和2年度と比較すると、事業支援保険者数は減少していた。

図表 1-1 支援（申請）保険者数

No.	都道府県名	管内保険 者数	支援保険者数															
			都道府県	市町村国保								国保組合						
				ヘルスアップ 事業 BまたはC		ヘルスアップ 事業 A		ヘルスアップ 事業以外 ※1		【再掲】 中間評価支援		ヘルスアップ 事業		ヘルスアップ 事業以外		【再掲】 中間評価支援		
1	北海道	163	1	(1)	87	(105)	43	-	9	(5)	3	(41)	-	-	1	(2)	-	(1)
2	青 森	43	1	(1)	1	(1)	-	-	3	(4)	2	(2)	-	-	-	-	-	-
3	岩 手	36	1	(1)	6	(8)	2	-	1	(5)	1	(12)	-	-	-	-	-	-
4	宮 城	40	1	(1)	1	(2)	3	-	3	(26)	-	(26)	-	-	1	(2)	-	(2)
5	秋 田	29	1	(1)	3	(3)	7	-	4	(9)	3	(12)	-	-	1	(1)	-	-
6	山 形	37	1	(1)	2	(5)	4	-	-	(5)	-	(8)	-	-	-	-	-	-
7	福 島	63	1	(1)	11	(13)	15	-	4	(23)	1	(23)	-	-	-	-	-	-
8	茨 城	48	1	(1)	18	(27)	18	-	-	(7)	1	-	-	-	1	-	-	-
9	栃 木	29	1	(1)	11	(12)	2	-	-	(2)	4	(8)	1	(1)	-	-	-	-
10	群 馬	39	1	(1)	2	(2)	3	-	9	(29)	4	(28)	-	-	-	-	-	-
11	埼 玉	71	1	(1)	16	(15)	2	-	-	(46)	-	(10)	-	-	-	(5)	-	-
12	千 葉	59	1	(1)	13	(11)	1	-	-	(2)	3	(12)	-	-	-	-	-	-
13	東 京	85	1	(1)	47	(39)	8	-	-	-	-	(6)	4	(4)	3	-	-	-
14	神奈川	41	1	(1)	12	(12)	11	-	-	(21)	23	(33)	1	(1)	-	-	1	(3)
15	新 潟	35	1	(1)	5	(4)	-	-	-	(10)	-	(13)	-	-	-	-	-	-
16	富 山	19	1	(1)	-	-	1	-	1	(4)	-	(4)	-	-	-	-	-	-
17	石 川	22	1	(1)	10	(9)	4	-	5	(10)	-	(11)	-	-	1	(1)	-	-
18	福 井	22	1	(1)	5	(5)	12	-	-	(12)	-	(14)	-	-	3	(3)	-	-
19	山 梨	30	1	(1)	1	-	-	-	24	(15)	8	(12)	-	-	1	-	1	-
20	長 野	81	-	-	8	(10)	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
21	岐 阜	46	1	(1)	2	(2)	-	-	40	(4)	-	-	-	-	2	(1)	1	-
22	静 岡	42	1	(1)	8	(11)	1	-	-	(14)	-	(11)	-	-	-	(1)	-	-
23	愛 知	62	1	(1)	10	(8)	15	-	1	(27)	6	(27)	-	-	1	(1)	-	(1)
24	三 重	35	1	(1)	6	(6)	21	-	-	(23)	1	(29)	-	-	-	-	-	-
25	滋 賀	22	1	(1)	11	(19)	7	-	-	-	1	(19)	-	-	-	-	-	-
26	京 都	39	1	(1)	3	(3)	5	-	1	(23)	3	(25)	1	(1)	1	(9)	1	(10)
27	大 阪	61	-	-	14	(18)	7	-	-	(4)	6	-	-	-	8	(7)	3	(3)
28	兵 庫	49	1	(1)	9	(12)	3	-	-	(4)	1	(8)	-	-	-	-	-	-
29	奈 良	43	1	(1)	6	(2)	27	-	6	(37)	13	(14)	-	-	-	-	-	-
30	和歌山	35	1	(1)	9	(9)	3	-	-	(7)	-	(15)	-	-	1	(3)	-	(3)
31	鳥 取	22	1	(1)	3	(5)	1	-	-	(6)	-	(7)	-	-	-	-	-	-
32	島 根	22	1	(1)	6	(3)	-	-	-	-	2	(3)	1	(1)	-	-	-	-
33	岡 山	32	-	-	7	(8)	1	-	6	(3)	7	(9)	-	-	-	-	-	-
34	広 島	28	1	(1)	17	(10)	-	-	1	(6)	6	(7)	-	-	-	(1)	-	-
35	山 口	22	1	(1)	12	(10)	5	-	-	-	-	(10)	-	-	-	-	-	-
36	徳 島	28	1	(1)	9	(16)	15	-	-	(8)	24	(24)	-	-	1	(2)	-	-
37	香 川	21	1	(1)	11	(7)	6	-	-	(9)	17	(13)	1	(1)	1	-	2	(1)
38	愛 媛	24	1	(1)	4	(10)	14	-	2	(9)	-	(19)	-	-	-	-	-	-
39	高 知	37	1	(1)	7	(9)	5	-	-	(14)	-	(23)	-	-	-	-	-	-
40	福 岡	65	1	-	20	(17)	1	-	-	-	-	(17)	-	-	-	-	-	-
41	佐 賀	25	1	(1)	3	(3)	17	-	-	(17)	-	(20)	3	-	-	(3)	-	(3)
42	長 崎	27	1	(1)	10	(9)	-	-	-	(2)	1	(8)	-	-	-	(3)	-	(3)
43	熊 本	49	1	(1)	17	(16)	27	-	-	(17)	5	(33)	-	-	-	(2)	-	-
44	大 分	22	1	(1)	12	(10)	6	-	-	-	-	(10)	1	-	1	-	-	-
45	宮 崎	30	-	-	9	(11)	10	-	-	(12)	-	-	1	-	-	-	-	-
46	鹿児島	47	1	(1)	21	(18)	12	-	-	(14)	-	(28)	-	-	-	(1)	-	-
47	沖 縄	44	1	(1)	18	(20)	21	-	2	(20)	41	(40)	-	-	1	-	1	-
合 計		1,971	43	(42)	523	(555)	367	-	122	(515)	187	(694)	14	(9)	29	(48)	10	(30)

※ 括弧内の数値は令和 2 年度

※1 「ヘルスアップ事業以外」の令和 2 年度数値は、「ヘルスアップ事業 A」と「ヘルスアップ事業以外」の合計値

※2 一体的実施支援の令和 2 年度は未調査

※3 後期高齢者医療広域連合構成市町村における事業支援率（直接）の算出には、e-stat のデータを使用
<https://www.e-stat.go.jp/municipalities/number-of-municipalities>

※4 令和 2 年度は一体的実施支援有無について未調査のため合計値で表示

支援保険者数								事業支援 保険者合計 〔〔再掲〕は除く〕		事業支援率	
後期高齢者 医療広域連合		【再掲】 中間評価 支援		【再掲】 一体的実施 支援 ※2							
1	(1)	-	-	1	-	142	(114)	87.1%	(69.9%)		
-	-	-	-	-	-	5	(6)	11.6%	(14.0%)		
1	(1)	-	(1)	1	-	11	(15)	30.6%	(41.7%)		
1	-	-	(1)	1	-	10	(31)	25.0%	(77.5%)		
1	(1)	-	(1)	1	-	17	(15)	58.6%	(51.7%)		
1	(1)	-	(1)	1	-	8	(12)	21.6%	(32.4%)		
1	(1)	-	-	1	-	32	(38)	50.8%	(60.3%)		
1	(1)	-	-	1	-	39	(36)	81.3%	(75.0%)		
1	(1)	-	(1)	1	-	16	(17)	55.2%	(58.6%)		
-	(1)	-	-	-	-	15	(33)	38.5%	(84.6%)		
1	(1)	-	-	-	-	20	(68)	28.2%	(95.8%)		
-	(1)	-	(1)	-	-	15	(15)	25.4%	(25.4%)		
1	(1)	-	-	-	-	64	(45)	75.3%	(52.9%)		
1	(1)	1	(1)	1	-	26	(36)	63.4%	(87.8%)		
1	(1)	-	(1)	1	-	7	(16)	20.0%	(45.7%)		
1	(1)	1	-	1	-	4	(6)	21.1%	(31.6%)		
1	(1)	-	(1)	1	-	22	(22)	100.0%	(100.0%)		
1	(1)	-	-	1	-	22	(22)	100.0%	(100.0%)		
-	-	-	(1)	-	-	27	(16)	90.0%	(53.3%)		
1	(1)	-	-	1	-	10	(11)	12.3%	(13.6%)		
1	(1)	-	-	-	-	46	(9)	100.0%	(19.6%)		
1	(1)	-	(1)	1	-	11	(28)	26.2%	(66.7%)		
-	(1)	-	(1)	-	-	28	(38)	45.2%	(61.3%)		
1	(1)	-	(1)	1	-	29	(31)	82.9%	(88.6%)		
1	-	-	-	1	-	20	(20)	90.9%	(90.9%)		
-	(1)	-	(1)	-	-	12	(38)	30.8%	(97.4%)		
1	(1)	-	(1)	1	-	30	(30)	49.2%	(49.2%)		
1	(1)	1	-	1	-	14	(18)	28.6%	(36.7%)		
-	-	-	-	1	-	40	(40)	93.0%	(93.0%)		
1	(1)	-	-	-	-	15	(21)	42.9%	(60.0%)		
1	(1)	-	(1)	1	-	6	(13)	27.3%	(59.1%)		
1	(1)	-	(1)	1	-	9	(6)	40.9%	(27.3%)		
1	-	-	-	1	-	15	(11)	46.9%	(34.4%)		
-	-	-	-	-	-	19	(18)	67.9%	(64.3%)		
1	(1)	-	(1)	1	-	19	(12)	86.4%	(54.5%)		
1	(1)	-	-	1	-	27	(28)	96.4%	(100.0%)		
1	(1)	1	(1)	1	-	21	(19)	100.0%	(90.5%)		
1	(1)	-	-	1	-	22	(21)	91.7%	(87.5%)		
-	-	-	-	-	-	13	(24)	35.1%	(64.9%)		
1	(1)	-	(1)	1	-	23	(18)	35.4%	(27.7%)		
1	(1)	-	(1)	1	-	25	(25)	100.0%	(100.0%)		
1	(1)	-	(1)	1	-	12	(16)	44.4%	(59.3%)		
1	-	1	-	-	-	46	(36)	93.9%	(73.5%)		
1	(1)	-	(1)	1	-	22	(12)	100.0%	(54.5%)		
1	(1)	-	(1)	1	-	21	(24)	70.0%	(80.0%)		
1	(1)	-	-	1	-	35	(35)	74.5%	(74.5%)		
1	(1)	-	-	1	-	44	(42)	100.0%	(95.5%)		
38	(38)	5	(24)	34	-	1,136	(1,207)	57.6%	(61.2%)		

支援保険者数					都道府県名	No.
後期高齢者医療広域連合構成市町村						
広域連合を通じ 支援		支援・評価委員会から 直接支援		事業支援率 (直接) ※3		
一体的の実 施支援有	一体的の実 施支援無	一体的の実 施支援有	一体的の実 施支援無			
-	-	62	-	33.5%	北海道	1
-	-	1	-	2.5%	青 森	2
-	-	4	-	12.1%	岩 手	3
26	-	9	-	25.7%	宮 城	4
-	-	17	-	68.0%	秋 田	5
-	-	8	-	22.9%	山 形	6
-	-	26	-	44.1%	福 島	7
21	-	21	-	47.7%	茨 城	8
6	-	-	-	-	栃 木	9
-	-	11	1	34.3%	群 馬	10
-	9	-	-	-	埼 玉	11
-	-	5	-	9.3%	千 葉	12
-	-	8	-	20.5%	東 京	13
-	-	13	-	39.4%	神奈川	14
-	-	7	-	23.3%	新 潟	15
-	-	3	-	20.0%	富 山	16
-	-	-	-	-	石 川	17
-	-	1	-	5.9%	福 井	18
-	-	1	-	3.7%	山 梨	19
-	-	14	-	18.2%	長 野	20
-	-	-	-	-	岐 阜	21
-	-	9	-	25.7%	静 岡	22
-	-	10	-	18.5%	愛 知	23
-	-	5	-	17.2%	三 重	24
-	-	4	-	21.1%	滋 賀	25
-	-	12	-	46.2%	京 都	26
12	-	12	-	27.9%	大 阪	27
23	-	-	-	-	兵 庫	28
-	-	2	-	5.1%	奈 良	29
-	-	1	-	3.3%	和歌山	30
-	-	2	-	10.5%	鳥 取	31
-	-	-	-	-	島 根	32
27	-	-	-	-	岡 山	33
-	-	7	-	30.4%	広 島	34
19	-	1	-	5.3%	山 口	35
-	-	11	-	45.8%	徳 島	36
17	-	1	-	5.9%	香 川	37
16	4	1	-	5.0%	愛 媛	38
-	-	3	4	20.6%	高 知	39
22	-	-	-	-	福 岡	40
19	1	-	-	-	佐 賀	41
-	-	9	-	42.9%	長 崎	42
-	-	5	-	11.1%	熊 本	43
18	-	18	-	100.0%	大 分	44
-	-	2	-	7.7%	宮 崎	45
-	-	12	-	27.9%	鹿児島	46
-	-	18	-	43.9%	沖 縄	47
226	14	356	5	20.9%	合 計	
※4	168		195	11.3%	令和2年度合計	

2. 支援・評価委員会の活動状況



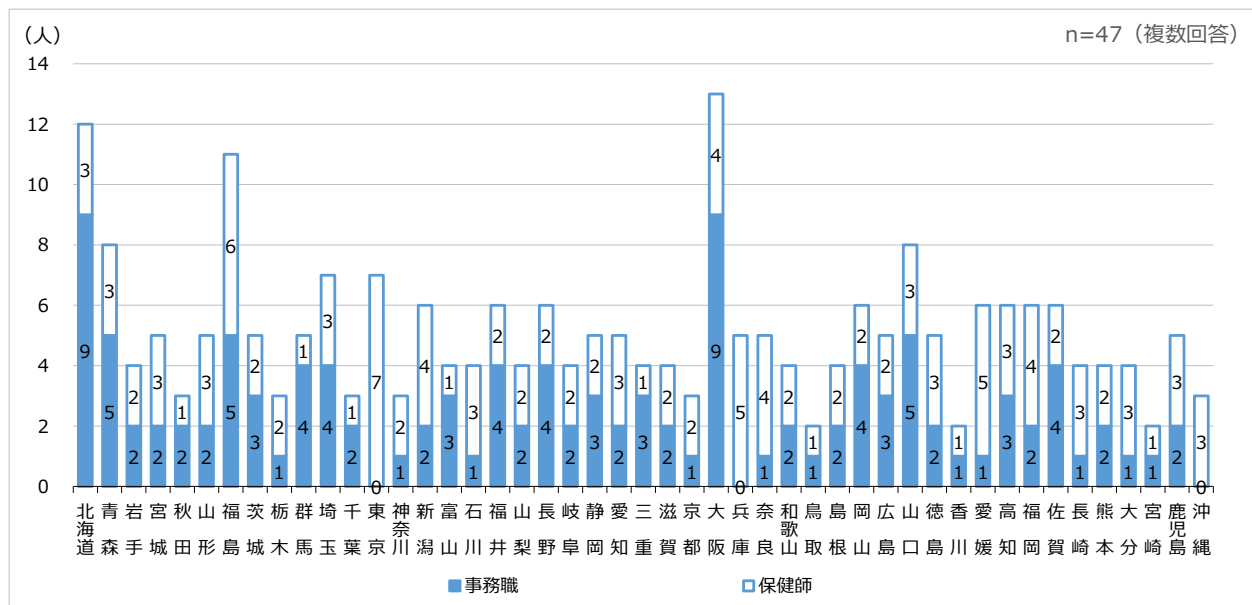
(1) 支援・評価委員会の開催状況

図表 2-1 都道府県別事務局体制・説明会等の開催状況

No.	都道府県名	事務局体制（人）			説明会等の開催回数（回）					
		事務職	保健師	計	説明会	ヒアリング	研修会	委員会	ワーキング	計
1	北海道	9	3	12	-	-	1	18	-	19
2	青森	5	3	8	-	5	4	2	5	16
3	岩手	2	2	4	1	-	-	6	-	7
4	宮城	2	3	5	-	-	-	4	-	4
5	秋田	2	1	3	-	1	1	5	-	7
6	山形	2	3	5	-	1	1	9	-	11
7	福島	5	6	11	-	-	-	10	-	10
8	茨城	3	2	5	-	3	-	2	-	5
9	栃木	1	2	3	-	-	-	4	-	4
10	群馬	4	1	5	-	3	2	4	-	9
11	埼玉	4	3	7	-	-	-	2	-	2
12	千葉	2	1	3	-	-	-	3	17	20
13	東京	-	7	7	1	-	3	3	-	7
14	神奈川	1	2	3	-	1	2	3	-	6
15	新潟	2	4	6	-	1	1	6	-	8
16	富山	3	1	4	-	-	-	1	2	3
17	石川	1	3	4	-	1	7	11	1	20
18	福井	4	2	6	2	16	4	5	3	30
19	山梨	2	2	4	-	-	5	3	-	8
20	長野	4	2	6	-	-	2	4	-	6
21	岐阜	2	2	4	1	6	6	3	-	16
22	静岡	3	2	5	-	-	-	3	-	3
23	愛知	2	3	5	-	-	1	3	-	4
24	三重	3	1	4	-	14	1	2	7	24
25	滋賀	2	2	4	-	2	-	7	-	9
26	京都	1	2	3	-	-	-	6	-	6
27	大阪	9	4	13	-	-	-	5	5	10
28	兵庫	-	5	5	-	-	7	14	11	32
29	奈良	1	4	5	-	-	-	2	-	2
30	和歌山	2	2	4	-	-	1	6	-	7
31	鳥取	1	1	2	-	-	-	3	-	3
32	島根	2	2	4	-	-	-	10	-	10
33	岡山	4	2	6	-	-	6	3	-	9
34	広島	3	2	5	-	4	1	5	-	10
35	山口	5	3	8	-	5	1	1	2	9
36	徳島	2	3	5	-	2	-	4	-	6
37	香川	1	1	2	-	4	1	2	-	7
38	愛媛	1	5	6	4	-	4	3	-	11
39	高知	3	3	6	2	5	-	6	-	13
40	福岡	2	4	6	13	13	1	2	6	35
41	佐賀	4	2	6	-	1	1	7	-	9
42	長崎	1	3	4	-	-	1	7	-	8
43	熊本	2	2	4	-	-	1	10	-	11
44	大分	1	3	4	-	1	2	8	-	11
45	宮崎	1	1	2	-	1	-	7	-	8
46	鹿児島	2	3	5	-	-	-	7	-	7
47	沖縄	-	3	3	-	-	-	4	-	4
合 計		118	123	241	24	90	68	245	59	486

都道府県ごとの事務局体制は、多い順に、大阪府（13）、北海道（12）、福島県（11）であった（図表2-2）。

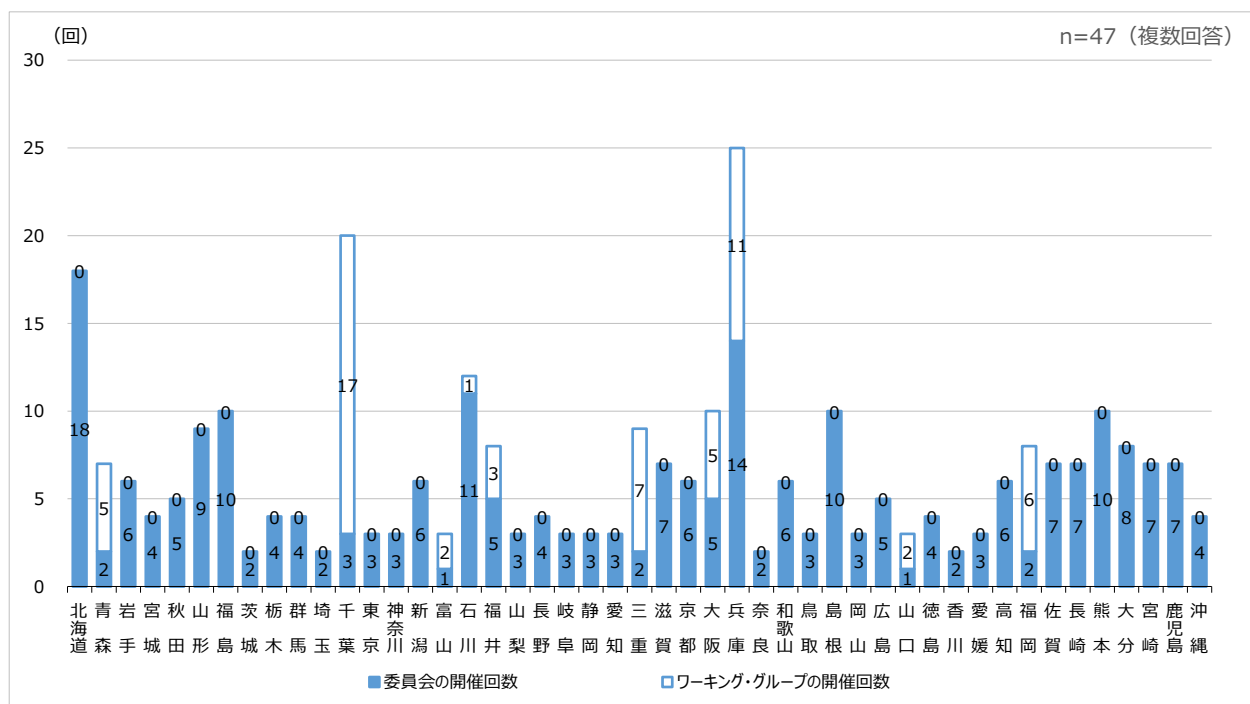
図表 2-2 支援・評価委員会の事務局体制（都道府県別）



都道府県ごとの委員会の開催状況は、開催回数が多い順に、北海道（18）、兵庫県（14）、石川県（11）、福島県（10）、島根県（10）、熊本県（10）、山形県（9）、大分県（8）であった（図表2-3）。

ワーキンググループを開催しているのは10 道府県であり、開催回数は多い順に、千葉県（17）、兵庫県（11）、三重県（7）、福岡県（6）、青森県（5）、大阪府（5）、福井県（3）、富山県（2）、山口県（2）、石川県（1）であった。

図表 2-3 委員会・ワーキンググループの開催回数（都道府県別）

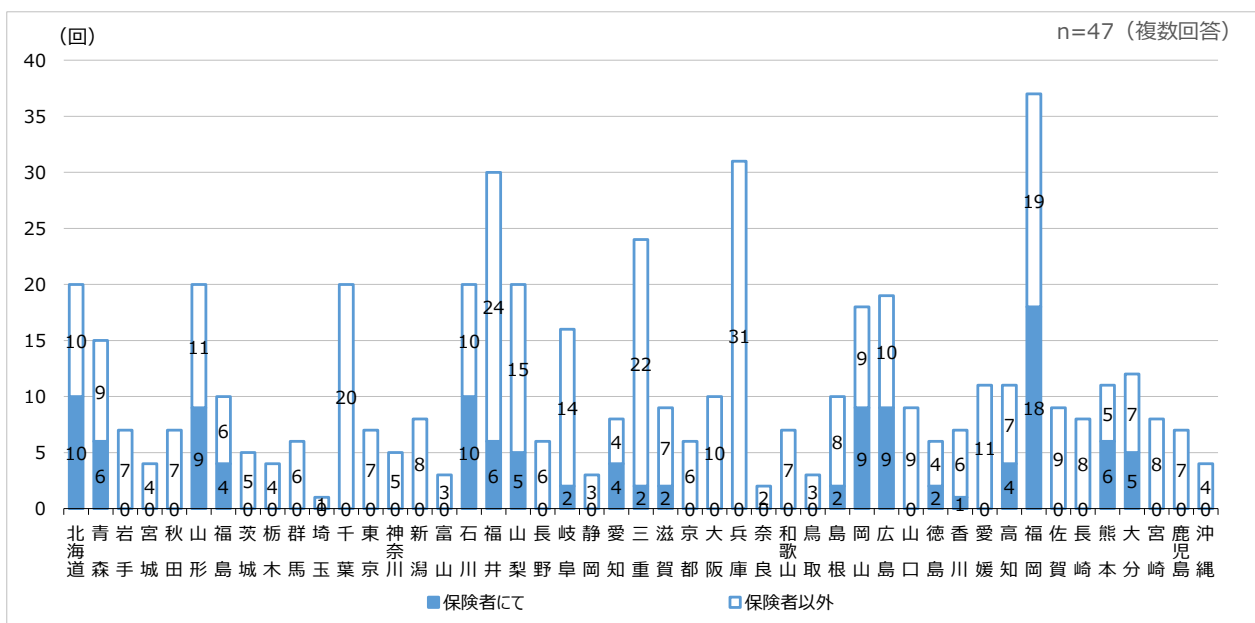


(2) 支援・評価委員会の活動方法

① 令和 3 年度の支援・評価委員会の活動方法（都道府県別比較）

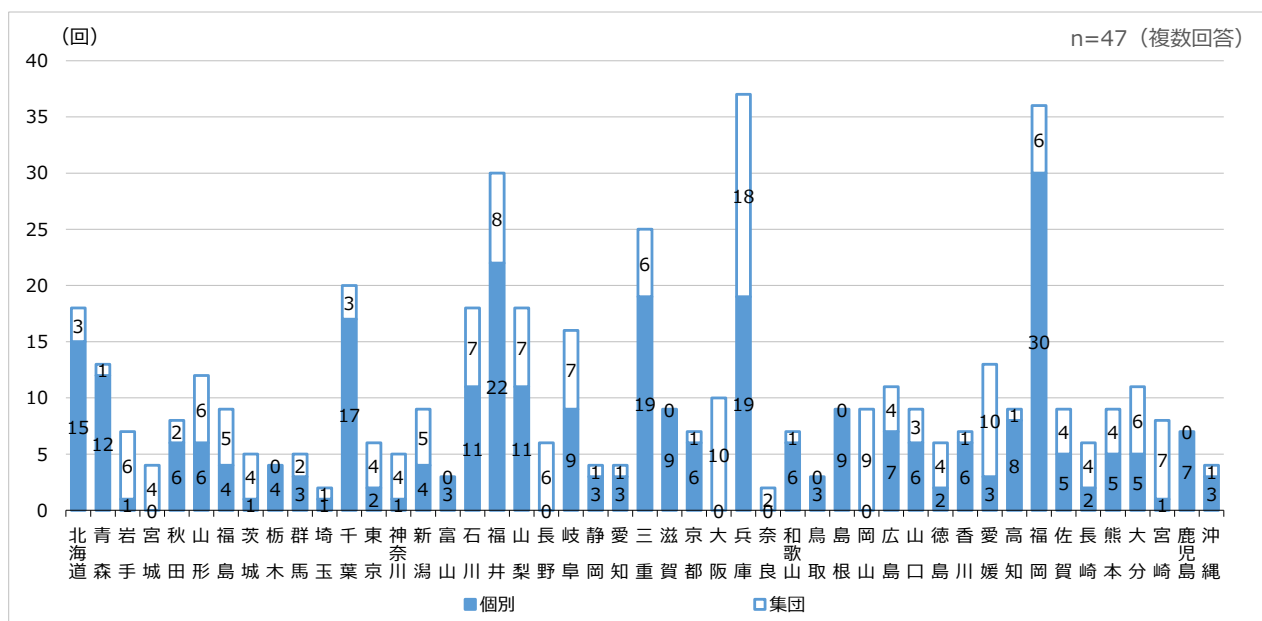
支援・評価委員会（説明会、ヒアリング、研修会、委員会、ワーキングを含む）の活動方法について、開催（支援）場所を都道府県ごとに見ると、保険者での開催（支援）が多かったのは、福岡県（18）、北海道（10）、石川県（10）であった。保険者以外での開催（支援）が多かったのは、兵庫県（31）、福井県（24）、三重県（22）であった（図表 2-4）。

図表 2-4 開催（支援）場所（都道府県別）



支援形態を都道府県ごとに見ると、個別支援は、多い順に福岡県（30）、福井県（22）、三重県（19）、兵庫県（19）であった。集団支援は、多い順に、兵庫県（18）、大阪府（10）、愛媛県（10）であった（図表 2-5）。

図表 2-5 支援形態（都道府県別）



② 支援・評価委員会の活動方法（経年比較）

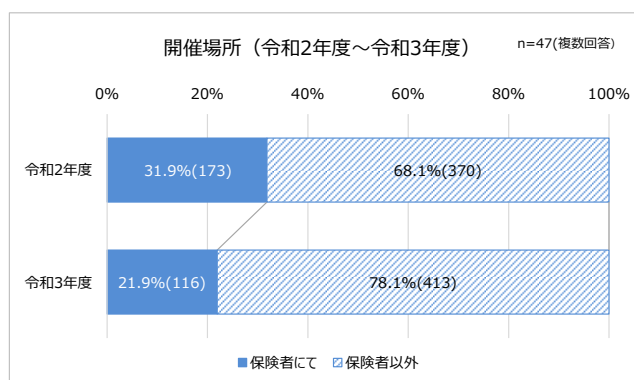
開催（支援）場所は保険者以外での実施が多く、令和2年度と比較すると、保険者以外での実施が増加していた（図表 2-6）。

支援形態は集団支援より個別支援が多く、令和2年度と比較すると、集団支援は増加し、個別支援は減少していた（図表 2-7）。

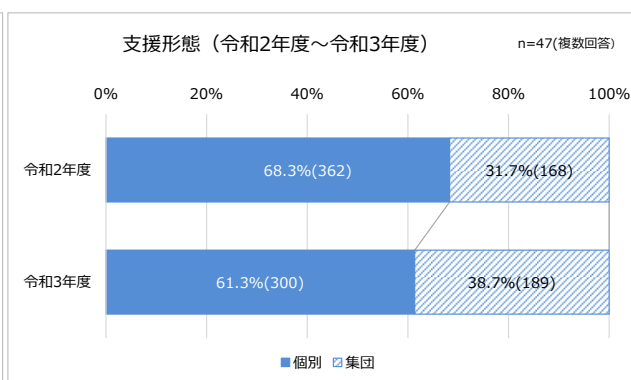
保険者同士が意見交換する場を設定しないケースは、意見交換を設定するケースの4倍以上多く、令和2年度と同水準であった（図表 2-8）。

Webの活用状況は、半数以上の252開催で活用されていた。令和2年度では、Webの活用は全体の2割弱だったのに対して、令和3年度は5割を超える割合となり、大幅に増加していた（図表 2-9）。なお、令和2年度は「書面にて開催した」と回答した保険者が50箇所ほどあったが、令和3年度では僅かであった。

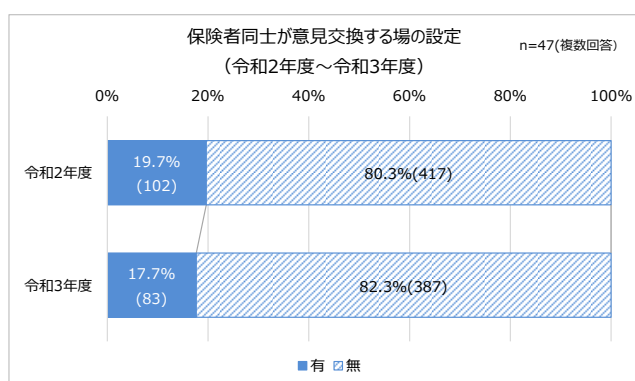
図表 2-6 支援・評価委員会の開催（支援）場所



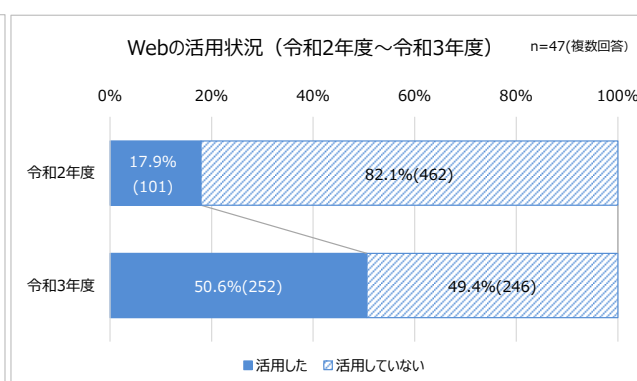
図表 2-7 支援・評価委員会の支援形態



図表 2-8 保険者同士が意見交換する場の設定



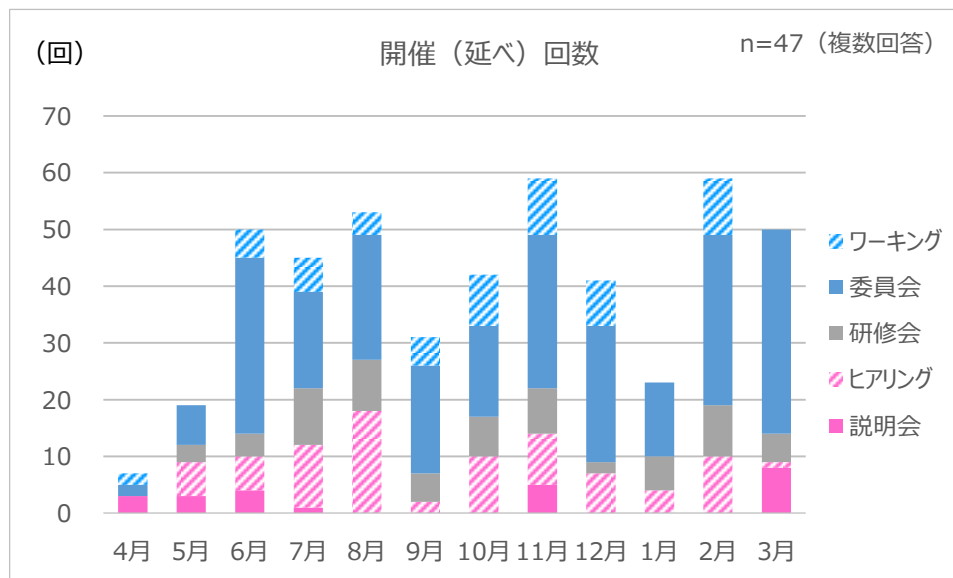
図表 2-9 支援・評価委員会の Web の活用状況



③ 令和3年度の支援・評価委員会の活動方法（月別比較）

支援・評価委員会については、委員会の他ワーキングや研修会等様々な方法での開催がされており、特に6月以降で活動回数が大幅に増加していた（図表 2-10）。

図表 2-10 支援・評価委員会等の開催（延べ）回数



初回の支援・評価委員会は、6月が最も多く、45 都道府県において9月以前に開始していた（図表 2-11）。令和2年度と比較しても、6月開催が増加していた。

図表 2-11 第1回委員会開催月

